

私たちは応援します



●後援会会長 横山 高

佐藤ひろおは、今後も足を止めることなく進んでまいります。皆様方よりの更なる御指導、御鞭撻、御支援を宜しくお願い申し上げます。



●衆議院議員 黒岩 たかひろ

佐藤ひろお県議は私が最も尊敬する国会人です。財政や暮らしに密着した農政などの政策能力にたけ、しかもそれらは地域の生に響かざる事では有権者の生の声に裏打ちされています。佐藤ひろおさんへの益々のご支援をお願い申し上げます。



●連合新潟会長 齋藤 敏明

誰もが安心して働き暮らせる社会を、連合では「働くことを軸とする安心社会」と呼びます。今その安心社会が崩れています。佐藤ひろおさんは豊富な経験を活かし、安心社会づくりへ力を発揮してくれる人です。



●中曽根農家組合長 九原 時夫

戸別所得補償の廃止と、米価の暴落により農家は困窮しています。ひろおさんは農業を守る為に全力をあげています。皆さん全員で応援して下さい。

大切なのは安心と安全

新発田市
聖籠町
選挙区

討議資料

佐藤ひろお
後援会入会
のしおり

●略歴

- ・昭和19年11月17日生まれ
- ・昭和38年 県立新発田高校を卒業し、国鉄新潟支社入社
- ・昭和62年 新発田市議会議員初当選し、以降3期
- ・平成 6年 敬和学園大学入学、平成10年卒業
- ・平成11年 新潟県議会議員初当選、以降3期連続当選
- ・平成22年 新発田市長選挙出馬のため県議辞職
- ・平成23年 新潟県議会 4期目当選

●県議会での所属委員会

- 産業経済委員会(1期・3期・4期)
- 総務文教委員会(1期・2期・3期・4期)
- 少子高齢・青少年対策特別委員会(1期・3期)
- 景気・雇用対策特別委員会(1期)
- 長期計画・大型プロジェクト対策特別委員会(1期)
- 地方分権推進対策特別委員会(2期)
- 2014年問題対策特別委員会(2期)
- スポーツ振興・健康づくり対策特別委員会(3期)
- 総合交通・防災対策特別委員会(4期)
- 日本海東北自動車道建設促進新潟県議会議員連盟理事
- 新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会顧問
- 2002FIFAワールドカップ新潟県推進委員会参与

佐藤ひろお後援会規約(抄)

- | | |
|---------|--|
| 1.目的 | 本会は、佐藤ひろおと共に新潟県・新発田市・聖籠町の発展と住民福祉の向上をはかることを目的とする。 |
| 2.組織 | 本会の会員は、第2条の目的に賛同し、入会申込書を提出した者をもって構成する。 |
| 3.役員 | 本会に次の役員を置く。会長1名、副会長若干名、会計責任者1名、監事若干名 |
| 4.その他事項 | 本規約に定めなき事項については、役員会において決定する。 |

佐藤ひろお後援会事務所

事務所／新発田市新富町1丁目6-24
TEL 0254-23-7072 FAX 0254-22-5484
自宅／新発田市西園町1丁目12-4 TEL/FAX 0254-22-3364
E-mail／shj7072@am.wakwak.com
ホームページ／http://www.sato-hiroo.jp/



佐藤 ひろお

いつもまめに活動を続け女性視点からも頼りになるひろおさん。応援してま〜す!



新潟県 新発田市 聖籠町の ために働きます!

少子高齢化人口減少の中で、
誰もが安心して暮らせる地域づくり、
安全で豊かなまちづくりを真剣に
考えていかなければなりません。
そのために全力を尽くします!



地区メーデーに参加



妙高山麓都市農村交流施設視察



聖籠地場物産館の農産物直売所はいつも大盛況



毎朝ラジオ体操参加16年目になります



チェルノブイリ視察、保育園の子供たちと



黒字化した森林組合の現場を視察



収穫作業のお手伝い、農家の皆さんと交流会



お城の清掃に毎回参加



中央花壇を花と緑に



台輪の一員として新発田まつりに参加



後援会旅行の一コマ



家に帰れば良きおじいちゃんです

みなさまの声をうけ新たな気持ちで挑みます

安心のくらしづくり

自然災害に強いまちづくり、脱原発再生可能エネルギーの確立、地方主権の確立、平和憲法を守り、核もテロも戦争も許さない平和政策の推進、子育て支援・待機児童解消、障がい者福祉の充実、介護・高齢者・医療の充実、医師不足の解消

生き生き人づくり

教育施設の耐震化の推進、教育環境の整備、奨学金の充実と教育無償化の推進、生涯学習の推進、女性の社会参加の充実による男女共同参画社会の実現

地域社会経済活性化の推進

地域産業である農業戸別所得補償の確立・林業・水産業の振興、新幹線の空港乗り入れ、白新・羽越本線高速化の実現、観光施策の強化と地場産業の活性化、中小企業への支援強化、格差解消と若者の一層の雇用機会の創成に全力で取り組みます